

百生量子ビーム位相イメージングプロジェクト 成果報告会

～量子ビームの位相を使って見えない世界を観る～

日時：2020.3.26（木） 13:00 ～ 17:30

場所：科学技術振興機構（JST）東京本部別館

1 階ホール（講演会場）、2 階会議室（ポスター会場）

（受付開始 12:00～，会場アクセス <https://www.jst.go.jp/koutsu.html>）

※参加費無料

※事前参加申込：参加票をPJホームページ<http://www.jst.go.jp/erato/momose/>の（お知らせ・成果報告会）からダウンロードし、参加者の氏名、連絡先をasao.nakano.a6@tohoku.ac.jp宛にe-mail添付にてご送付下さい。締切：3月9日（当日参加も可、先着20名まで）

趣旨

2015年2月に開始したJST-ERATO百生量子ビーム位相イメージングプロジェクトでは、X線位相画像計測技術の新展開と、中性子ラジオグラフィや電子顕微鏡へのさらなる展開を推進してきました。また、最新の画像再構成技術の研究と同期し、位相イメージングの進展も図っています。材料科学や生命科学のための有効な計測ツールとして活用すると同時に、非破壊検査や医用画像診断への実用化シーズとしての意義も期待されます。5年間に亘るこれらの研究によって得られたさまざまな成果を報告します。

成果報告会内容

第一部 講演会（13：00～15：20）

来賓挨拶： 大濱 隆司（科学技術振興機構 研究プロジェクト推進部 部長）

X線位相イメージングG報告： 百生 敦（東北大学多元物質科学研究所）

中性子位相イメージングG報告： 篠原 武尚（J-PARC）

電子線位相イメージングG報告： 村田 和義（生理学研究所）

位相画像解析G報告： 工藤 博幸（筑波大学システム情報系）

プロジェクト成果総括： 百生 敦（東北大学多元物質科学研究所）

第二部 ポスター発表（15：30～17：30）

各研究グループ研究員のポスター発表

※プログラムは <http://www.jst.go.jp/erato/momose/> をご参照ください。